

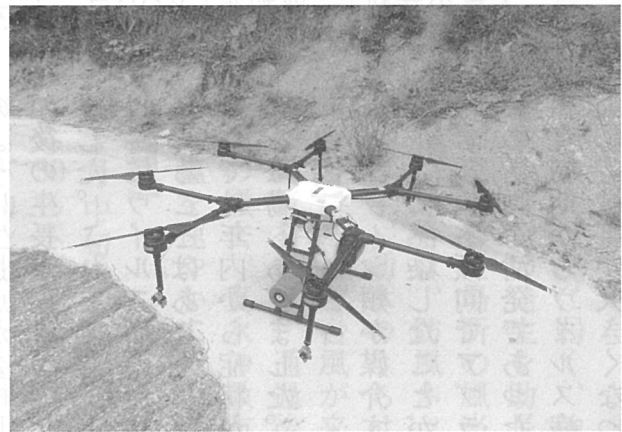
2021年8月発行

安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条402-1 TEL:0470-22-8132 FAX:0470-22-0097

ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-awa/index.html>

発行：安房農業事務所改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



上：びわ園上空からドローンで空中散布の様子
左下：散布を見守る若手びわ農家等、右下：実証に用いたドローン機体

**ドローンを使って、
びわの病害虫防除の
省力化を図る！**

びわは、主に山の急傾斜地で栽培されています。そのような場所では、寒害を受けにくく安定した生産が可能ですが、病害虫防除などの作業負担が大きいことが問題です。そこで、省力的な防除技術として近年注目されている、空中散布用ドローンによる防除を若手びわ生産者組織「房州枇杷研究会」や関係機関とともに検討しました。

散布作業は急斜面でも問題なく行われ、農家からは「防除作業が困難な園を中心に導入したい。」など前向きな意見が出されました。一方で、びわ園では導入された事例がほとんどないため、コスト、防除効果などの検証が必要です。当事務所では、関係機関と連携し、早期導入に向けて支援を継続していきます。

農業用ハウスの台風対策

令和元年房総半島台風により、ハウス等が甚大な被害を受けました。復旧した施設の被害を繰り返すことは避けたいものです。そこで、台風襲来前に被害防止対策を行う際に活用できる「千葉県農業用ハウス災害被害防止チェックシート集」及び「千葉県農業用ハウス災害被害防止マニュアル」について紹介します。

【補強対策を考えるヒント】

ハウスの被災パターンは、ハウス構造や立地条件により異なります。ハウスの状況から被害のリスクを把握し、補強を行いましょ。

【メンテナンス・点検】

被覆材の破れやパイプの腐食は被害を拡大させます。直前に慌てないために、耐久年数を超えた被覆資材の交換や、パイプにサビが出る前に塗装を行う等、劣化しやすい箇所

を中心に普段からメンテナンスを怠らないようにしましょう。

【台風の襲来前点検】

台風が襲来する数日前に、チェックシートを活用し点検を行いましょ。

チェックシート及びマニュアルは、千葉県のホームページから閲覧・ダウンロードできます。スマートフォンに保存しておくと、現場でのチェックに役立てられます。



千葉県農業用ハウス災害被害防止チェックシート集の抜粋(一部加筆)とQRコード

ソラマメのウイルス病対策

今作のソラマメ栽培では、安房管内の一部地域を中心にウイルス病が多発し、大幅な減収となりました。

次作の安定生産のため、ソラマメのウイルス病対策について紹介します。

【症状】

今作で多発したウイルス病に感染したソラマメは、写真のように生長点が委縮し、その後の生長が止まってしまいました。これまでも、年明け以降にウイルス病の症状が見られることはありましたが、今作では年内から症状が見られるほ場もありました。

【原因】

アブラムシ類が媒介するウイルスに感染したことが原因です。暖冬傾向でアブラムシ類の活動が活発であったため、生育初期からウイルス病に感染し、被害が大きくなったと

考えられます。

【対策】

ウイルスに感染し、発病したソラマメを治療する手段はありません。

アブラムシ類対策として年明け以降に殺虫剤の散布を行うことが一般的ですが、次作では生育初期にウイルスに感染しないよう、年内からアブラムシ類の防除を行います。

また、アブラムシ類の発生源になるため、ほ場周辺を早めに除草しましょ。



ソラマメのウイルス病の症状

定植後のレモンの栽培管理

安房地域ではレモンの栽培面積が拡大しています。苗木を定植された方も多いのではないのでしょうか。

そこで、定植後の栽培管理作業について紹介します。

【乾燥対策】

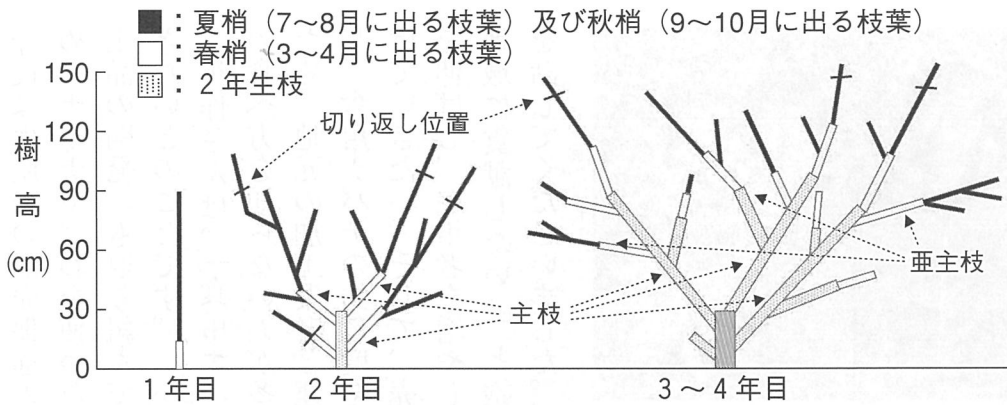
幼木のうちは乾燥害を受けやすいので、敷草、敷わら等を行います。また、土の表面が乾いている場合は、こまめにかん水を行ってください。

【整枝】

1年生苗木は定植時に接ぎ木部分から35〜40cm程度の位置で切り返し、2年目の春には、主枝の候補となる枝を3〜4本に整理します。春梢から数本ずつ出ている夏梢は1〜2本に整理し、いずれも先端を少し切り返します。3年目も2年目と同様の方法で、主枝候補枝を伸ばし、開心自

然形を目指します。

また、各主枝からは垂主枝を2本ずつ伸ばします。



開心自然形の整枝

【強風対策】

レモンは風に弱く、強風は落葉や病気の発生を助長します。定植した場所の風当たりが強い場合は、防風ネットが囲います。幼木のうちは不織布をかけるなど台風が来る直前に対策をとり、通過後は不織布の撤去、真水の散布による除塩を速やかに行います。

【施肥】

3月中旬（年間施肥量のうち30%）、6月上旬（20%）、8月下旬（20%）、11月中旬（30%）の4回に分けて施用します。

樹齢	窒素	リン酸	カリ
1年	80	50	50
2年	90	55	55
3年	100	60	60

樹齢別の年間施肥量成分量目安 (g/樹)

令和2年度

農山漁村女性活躍表彰 農林水産大臣賞受賞

館山市で酪農業を営む須藤陽子氏が女性起業・新規事業開拓部門で農林水産大臣賞を受賞しました。

同氏は、夫とともに高品質な生乳生産と牛舎の作業環境の改善に取り組んできました。酪農体験部門の責任者として経営を多角化し、都市住民や小学校の体験学習など多くの人を受入れてきました。社会の課題と向き合い、酪農体験を通して命の大切さや食の安心安全を伝えるなど、酪農業の価値を高める活動を行っています。

夫妻の子供たちが経営に参画するに当たり、牧場併設のカフェ、直営店の開店や、他店舗との連携を強化するなど、雇用創出や地域の活性化にも大きく貢献しています。

安房地域の

若手農業者紹介

南房総市富山地区で野菜と果樹の複合経営を行っている神作陽介さん(38)を紹介し

ます。神作さんは、南房総市三芳地区にある農業法人で3年間働いた後、同期入社した古川健志さんとともに農業法人を平成30年に設立しました。

地域に貢献する農業をしたと考へ、法人を設立したものの、経営主として必要な能力や栽培に必要な技術が足りていないことを痛感しました。地域の農業者からアドバイスを得ながら、課題の克服に向き合ってきました。

現在、食用ナバナとトウモロコシ、露地びわを主に栽培しています。生産物は主に市場と県内外の食品スーパーに出荷しています。また、学校給食やふるさと納税の返礼品

として出荷も行っていきます。今後は生産物の販売促進のためにナバナやびわを使った加工品の開発にも取り組んでいきたいとのこと。

神作さんは、「食用ナバナの食べ方を知らない人が多いため、地元の加工業者と連携し、食用ナバナの知名度を上げていきたい。そして、売上を伸ばし、雇用者を増やして地域に貢献したい。」と抱負を話してくださいました。



古川さん(写真左)と神作さん(写真右)

令和4年度入学

千葉県立農業大学校

学生募集!

本県農業の担い手及び指導者を目指す入学生を募集します。

▼募集人員 農学科80名、研究科20名(推薦入学で募集する者を含む)

▼試験期日

【推薦入学】

令和3年10月26日(火)

【一般A日程】

令和4年1月7日(金)

【一般B日程】

令和4年2月15日(火)

▼願書受付

【推薦入学】令和3年9月24日(金)～10月8日(金)

【一般A日程】令和3年12月3日(金)～12月16日(木)

【一般B日程】令和4年1月24日(月)～2月4日(金)

▼問合せ 千葉県立農業大学校

校東金校庶務教務課

☎0475(52)5121

改良普及課職員紹介

改良普及課長 山田 博

主席普及指導員 齋藤 秀一

【館山グループ】

大山 康彦(グループリーダー)

上野 瑞代 (果樹)

片山 敬生 (野菜)

角田 ひかり (花き)

吉田 柁平 (作物)

平山 遼太 (野菜)

【鴨川グループ】

加藤 美紀(グループリーダー)

大坂 龍 (作物)

鶴澤 瑞貴 (野菜)

上田 倫裕 (果樹)

後藤 衛 (畜産)

【南房総・鋸南グループ】

金子 貴一(グループリーダー)

宮本 直子 (花き・生活)

薦木 康徳 (果樹)

茂田 雅記 (野菜)

蕪野 有貴 (花き)

浦西 英明 (作物)

細見 彬 (野菜)

中橋 春香 (畜産)